挑戦、その先へ。
T&D保険グループ

TRY&DISCOVER

T&D株式の３つの魅力

2026年10月21日
株式会社T&Dホールディングス 個人投資家向け説明会
証券コード：8795（東証プライム）

太陽生命　DAIDO 大同生命　T&Dフィナンシャル生命　T&Dユナイテッドキャピタル
ペット&ファミリー損害保険株式会社　All Right　T&Dアセットマネジメント　TDIMNA　T&D情報システム

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

T&D保険グループについて

TVCM

ブランドコンセプト篇



企業イメージ／開拓者たち篇



新語・流行語大賞への特別協賛

- グループ経営理念に「Try&Discover（挑戦と発見）による価値の創造を通じて、人と社会に貢献するグループ」を掲げており、その一環として文化・芸術の保全・継承支援や地域社会・スポーツ発展支援への取組みを実施
- 2025年より、「新語・流行語大賞」の「言葉を通じて時代を映し出し、社会に記憶を残し紡いでいく」という文化的意義に共感し、特別協賛を実施

T&D保険グループ 新語・流行語大賞

2025年大賞	働いて働いて働いて働いて働いてまいります/女性首相

その他の協賛：https://www.td-holdings.co.jp/group/advertisement.php

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

目次

1	T&D保険グループの概要	P 4
2	T&D株式の３つの魅力	P10
3	株主還元	P26
	＜参考＞	P30

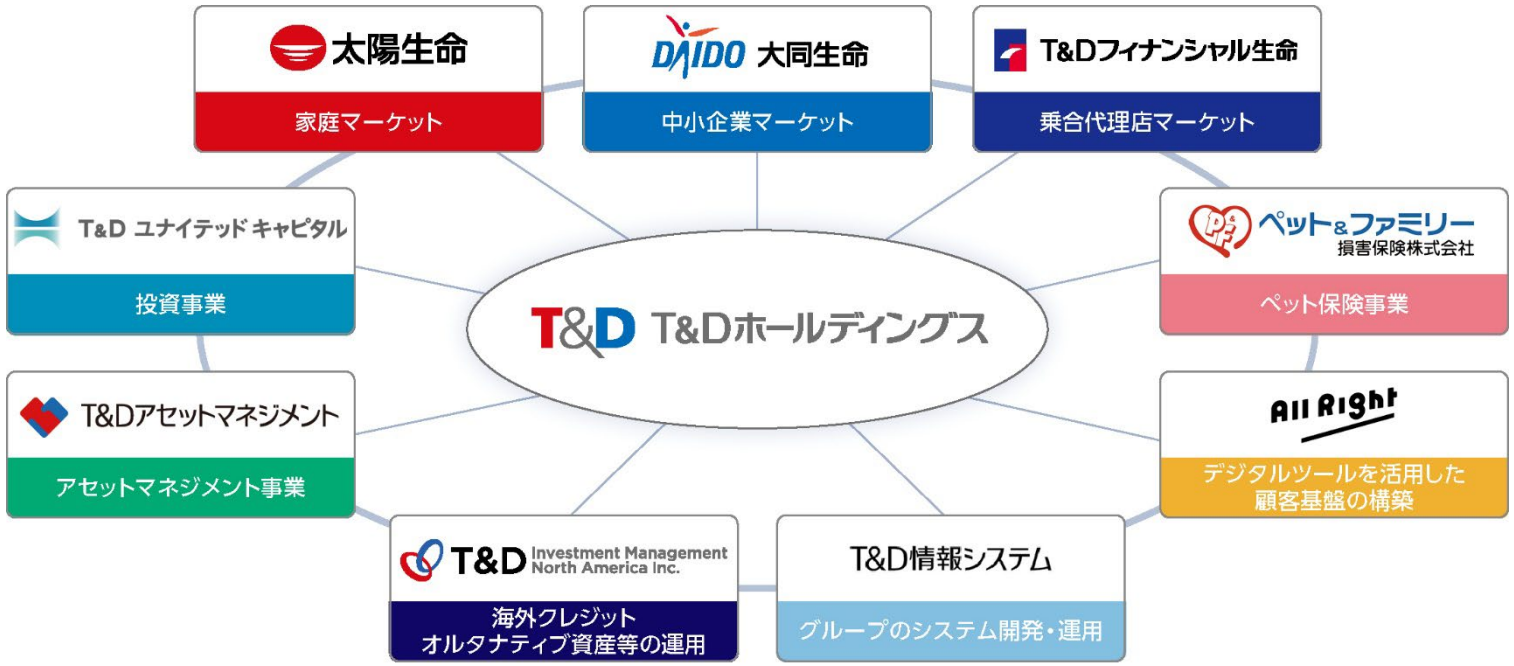
Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

1 T&D保険グループの概要

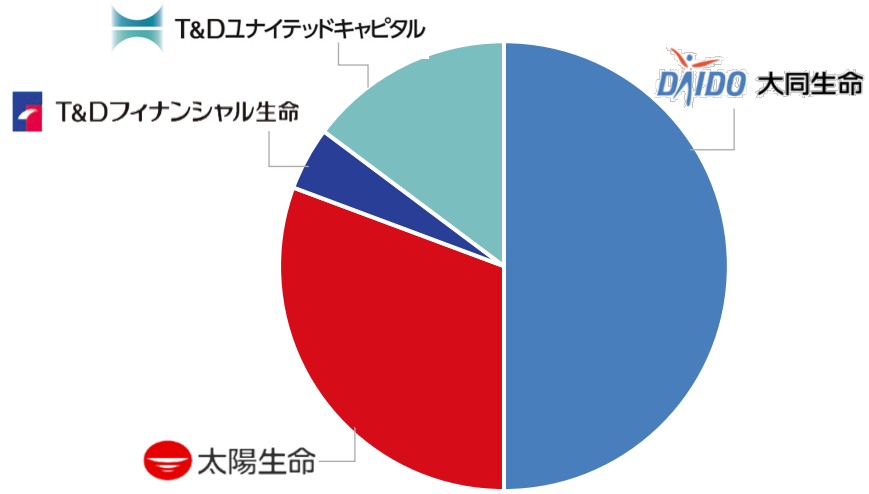
Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

T&D保険グループは、国内生命保険事業をコアビジネスとする特徴ある保険グループ

T&D保険グループ



利益構成比*1



*1 主要4社（大同、太陽、TDF、TDUC）の27/3期修正利益(株主還元の原資やグループの経営実態を表す当社独自の指標)の見通しに占める割合

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

創業100年を超える太陽生命・大同生命の全面的業務提携により、T&D保険グループが発足

太陽生命 創業

太陽生命



太陽生命旧本社(東京都)
1930(昭和5)年竣工

大同生命 創業

DAIDO 大同生命



大同生命旧肥後橋本社
(大阪府)
1925(大正14)年
竣工

1893　1902　1999　2001　2002　2004　2007　2019　2022　2024　2025

T&D保険グループ発足
太陽生命と大同生命が
全面的な業務提携を発表、
グループ名称を
「T&D保険グループ」に決定

T&D保険グループ入り
太陽生命・大同生命が共同でT&Dフィナンシャル生命(旧 東京生命)の
株式を取得、同社はT&D保険グループの一員として業務を開始

T&Dフィナンシャル生命

グループの資産運用会社を集約　T&Dアセットマネジメント株式会社

日本で初めて生命保険事業を中核とする持株会社を設立し、
東京証券取引所と大阪証券取引所(現 大阪取引所)に上場
株式会社 T&Dホールディングス 設立

子会社化
ペット&ファミリー損害保険株式会社

T&Dユナイテッドキャピタル　設立

All Right　設立

T&D情報システム
直接保有子会社化

TDIMNA
設立

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

数字から３分で分かるT&D

	21.3期 実績	26.3期 実績	**31.3期 目標**
グループ修正利益*1	779億円	1,585億円	**2,300億円**
ROE*2	5.9%	10.5%	**15%**
EPS*2	130円	318円	**EPS成長率 ＋10%以上*3**
1株あたり配当	46円	130円	**グループ修正利益(5年平均) ×配当性向60%程度 (原則、減配しない)*4**
時価総額	8,418億円	18,983億円 (23,343億円：26/9末)*5	
総資産	17.8兆円	17.3兆円	
従業員数（連結）	19,645名	21,268名	

*1 グループ修正利益とは、株主還元の原資やグループの経営実態を表す当社独自の指標
*2 修正利益ベース

*3 グループ長期ビジョン（5年間）におけるターゲット
*4 現金配当に係る株主還元方針

*5 26/9末の時価総額は、26/6の発行済株式数（自己株式除く）より算出

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

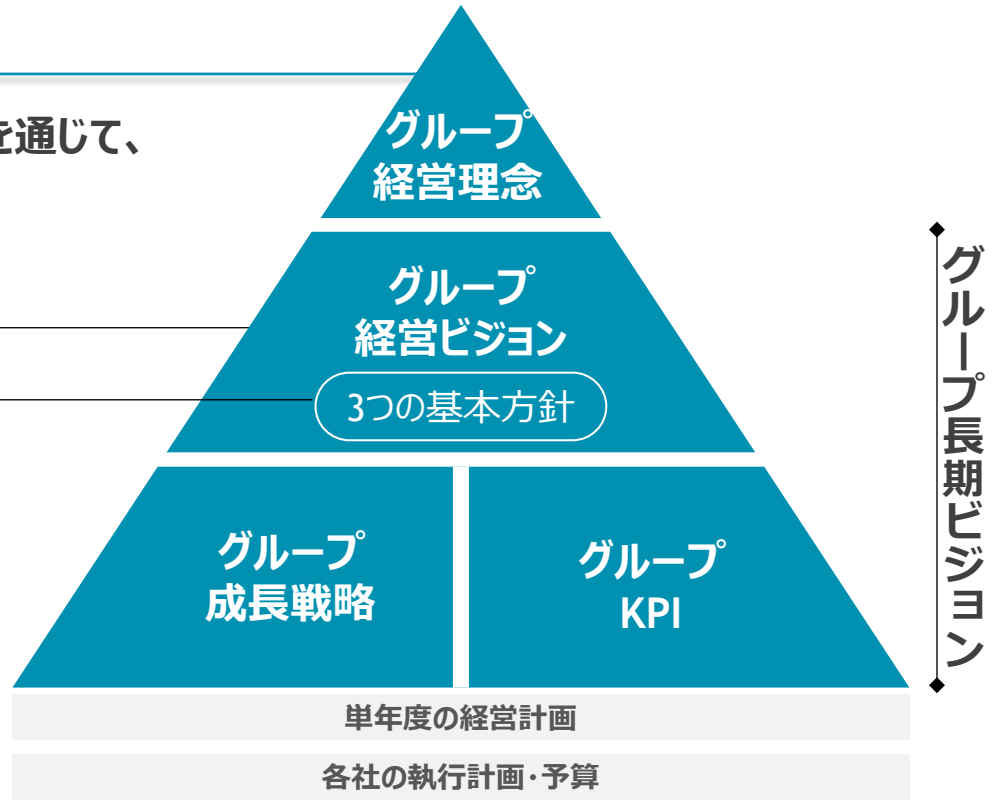
T&D保険グループが目指す姿

グループ経営理念(存在意義)

Try & Discover（挑戦と発見）による価値の創造を通じて、人と社会に貢献するグループを目指します。

経営ビジョン(2030年に目指すグループ像・方向性)

“Try & Discover”を、ひとつの力に。ひとりの安心から、社会の成長へ。



グループ長期ビジョン「Try & Discover 2030 ～挑戦、その先へ～」

- **基本方針１　コアビジネスの一層の強化（安定的な利益成長の実現）**
- **基本方針２　新たな価値創出による成長の実現（戦略的成長投資）**
- **基本方針３　グループの強靭化（盤石な経営基盤の構築）**

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

前グループ長期ビジョンの開始(2021年3月末)から、当社の株価はTOPIXを大きく上回り上昇

株価（配当込み）推移

グラフは2021年3月末を100として指数化



Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

2 T&D株式の３つの魅力

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

T&D株式の３つの魅力

Point 1：国内生保事業は、大同・太陽それぞれが**「特化した市場」**で**「競争優位性を確立」**し、業績は堅調に推移

Point 2：生命保険事業の堅調な業績を基盤に、収益の源泉となる**「保有契約は拡大」**
「金利のある世界」で、さらなる利益成長を見込む

Point 3：「**安定的で確度の高い利益成長」**が、**「持続的な配当成長」**へ直結する魅力的な還元方針

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

国内生保事業は、それぞれの特化した市場で独自性あるビジネスモデルを構築

大同生命　中小企業市場

事業を通じて解決を目指す社会課題	中小企業の成長・発展
独自のビジネスモデル	■ 中小企業の事業継続に必要な保障を、中小企業関連団体や営業職員等の強力な販売チャネルを通じて提供
商品・サービス	■ 中小企業経営者の多様なニーズに応えるオーダーメイド型商品 ■ 健康経営の普及に向けた取組み ■ 中小企業の経営支援



Try&Discoverによる価値の創造を通じて、
T&D
人と社会に貢献する

太陽生命　家庭市場

事業を通じて解決を目指す社会課題	健康寿命の延伸
独自のビジネスモデル	■ 主に家庭のシニア層に向け、業界に先駆けたサービス一体型商品を提供 ■ 営業職員チャネルと対面・非対面を融合したハイブリッド型営業
商品・サービス	■ 社会課題を踏まえた商品開発(認知症、ガン・重大疾病予防) ■ サービス一体型商品の提供



Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

堅調な新契約業績により、保有契約は着実に拡大
金利上昇により利益が拡大

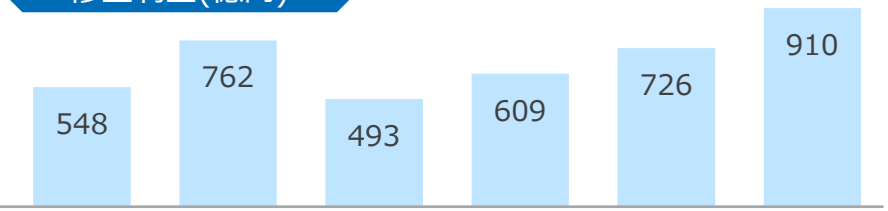
大同生命

保有契約高*1



*1 死亡保険金額の他、「Ｊタイプ」は重大疾病保険金額、「Ｔタイプ」は就業障がい保険金額、「介護リリーフα」等は、介護保険金額、および「一時金型Ｍタイプ」は入院一時金額を基準として計上した額

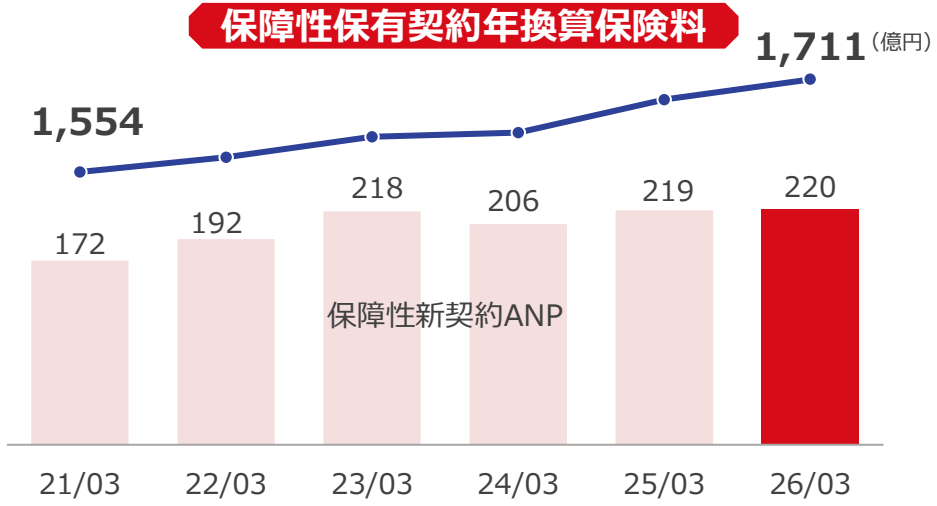
修正利益(億円)



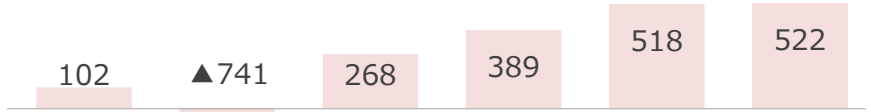
	21/03	22/03	23/03	24/03	25/03	26/03
基礎利益	1,016	1,296	750	865	1,085	1,433
順ざや	210	522	156	209	500	866

太陽生命

保障性保有契約年換算保険料



修正利益(億円)



	21/03	22/03	23/03	24/03	25/03	26/03
基礎利益	358	463	212	407	524	895
順ざや	126	341	420	195	383	593

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

中小企業の事業継続に必要な「保障」を、中小企業関連団体を通じて提供する独自のビジネスモデル

ビジネスモデル



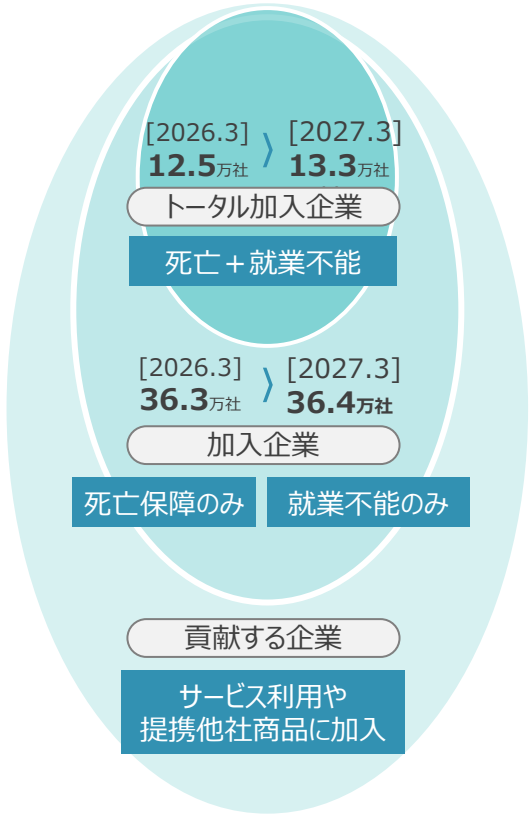
市　　場	中小企業市場
チ　ャ　ネ　ル	営業職員、代理店（税理士）
商　　品	定期保険、就業不能保障等

福利厚生制度の推進
[営業職員・代理店]
→ 企業（お客さま）

ビジネスモデルにおけるWin-Winの関係

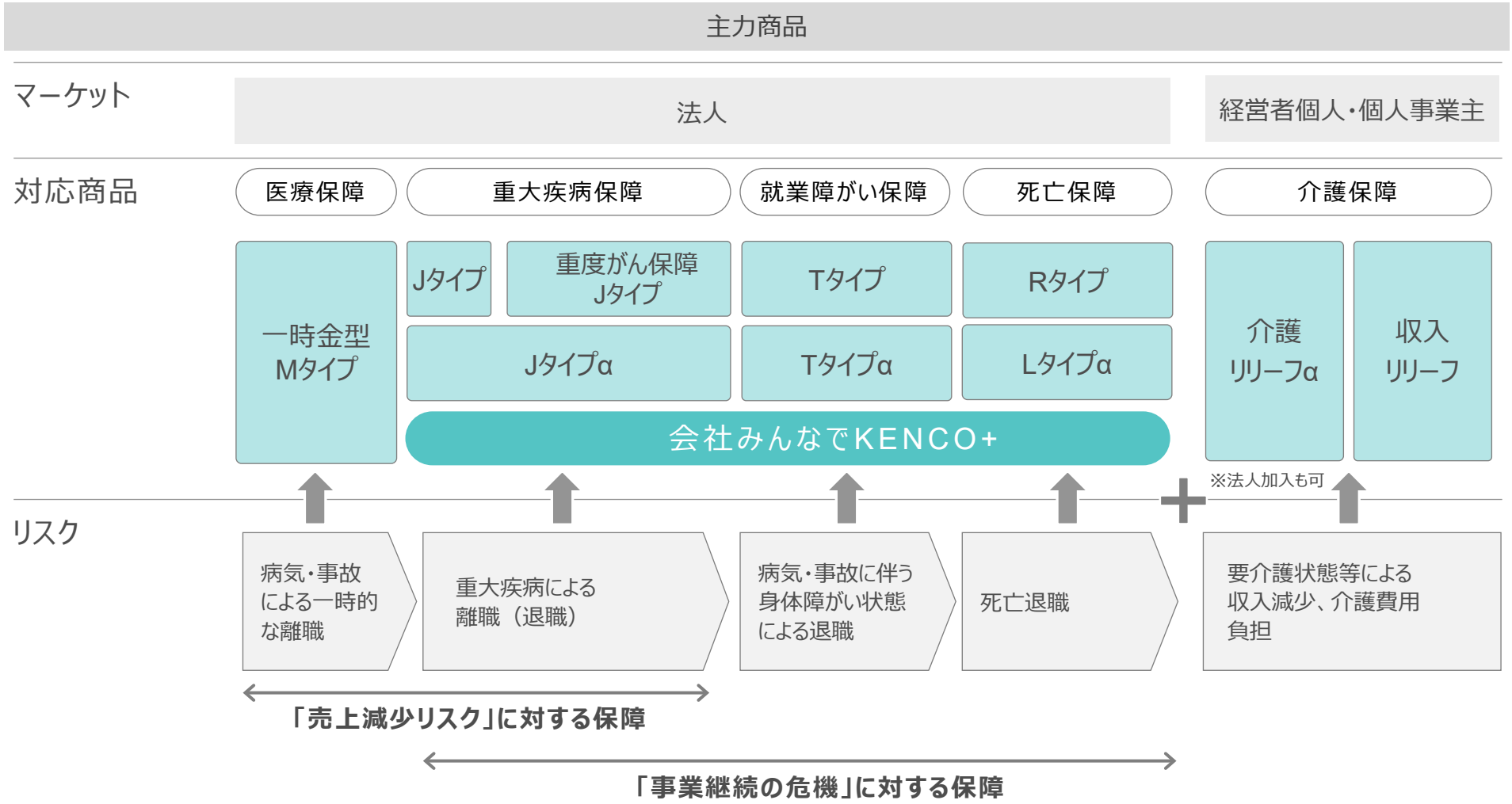
企業（お客さま）	- 団体、顧問税理士が推奨する安心感 - 団体割引料率での加入
提携団体	- 会員企業、顧問先との信頼強化 - 代理店報酬の受領
大同生命	- 効率的かつ強固な営業基盤の確立

加入企業数拡大に向けて



Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

中小企業をお守りする充実した商品ラインアップ



Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

家庭市場に特化し、認知症保険やガン・重大疾病予防保険といった時代に先駆けた商品・サービスを提供

ビジネスモデル

マーケット（家庭市場）
- シニア人口の増加
- 責任世代の在宅率上昇

シニアマーケットに注力

商品（第三分野中心の生活保障）
- 保障ニーズの高まり
- 金利のある世界の到来

業界に先駆けた商品の提供

販売手法（営業職員によるコンビ活動）
- DXの推進
- ダイレクト情報の活用

ハイブリッド型営業の推進

時代に先駆けた商品開発・安心を支えるサービス

2008 保険組曲 Best（太陽生命の「くみたて自由な保険」）

2018 ひまわり 認知症予防保険

2021 ガン・重大疾病予防保険

2023 告知緩和型 がん診断保険

2024 保険組曲 Best MY WAY / 保険組曲 Best MY WAY 既成緩和

2025 保険組曲 Best MY WAY 既成緩和プラス [2025年12月発売]

■かけつけ隊サービス
専門知識を有する職員がお客さまを直接訪問して、保険金や給付金などのお支払い手続きをサポート



MCIプラス スクリーニング検査



Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

テレビCM等のプロモーションを経由して得られた情報を活用し、対面・非対面を融合した「ハイブリッド型営業」を推進

テレビCMからの情報

TVCMを見てお問い合わせいただいたお客様へ保険商品のご提案を実施



インターネット広告等からの情報

インターネット広告等から当社Webサイト（スマ保険※）を経由して資料請求等いただいたお客様へ保険商品のご案内を実施



※　インターネットでの利便性の高い保険申込み手続きと「人」による丁寧なサービスを組み合わせた新しい販売チャネル

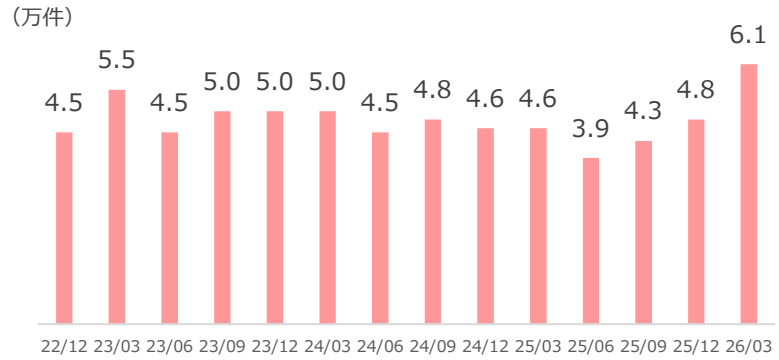
受電・資料請求

資料請求・
手続き途中

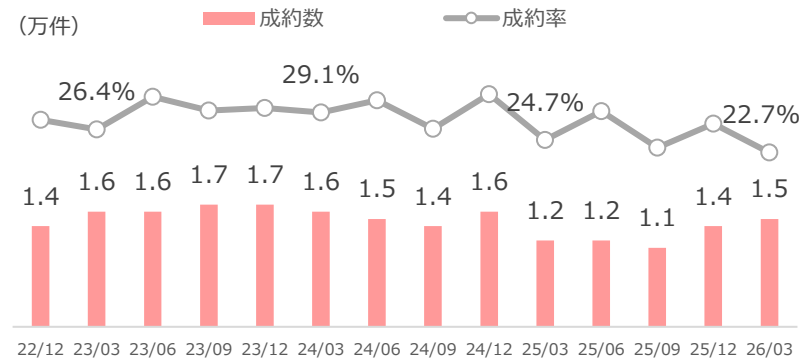
本社による顧客データの一括管理

営業職員に連携

ダイレクト情報＿連携数推移



ダイレクト情報＿成約数・成約率*推移



＊成約率はネット完結除く

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

既存生命保険の枠を超えた顧客接点の拡大

■ デジタル領域やペット保険事業およびCVC（イノベーションファンド）との連携により、生命保険事業では接点を持ちにくい新たな顧客層との接点創出をはかる

グループ収益基盤の拡大・持続的な企業価値向上へ

グループ顧客接点の拡大

ペット保険からのアプローチ
ペット保険を入口に新たな層との接点を創出

ペット&ファミリー損害保険株式会社

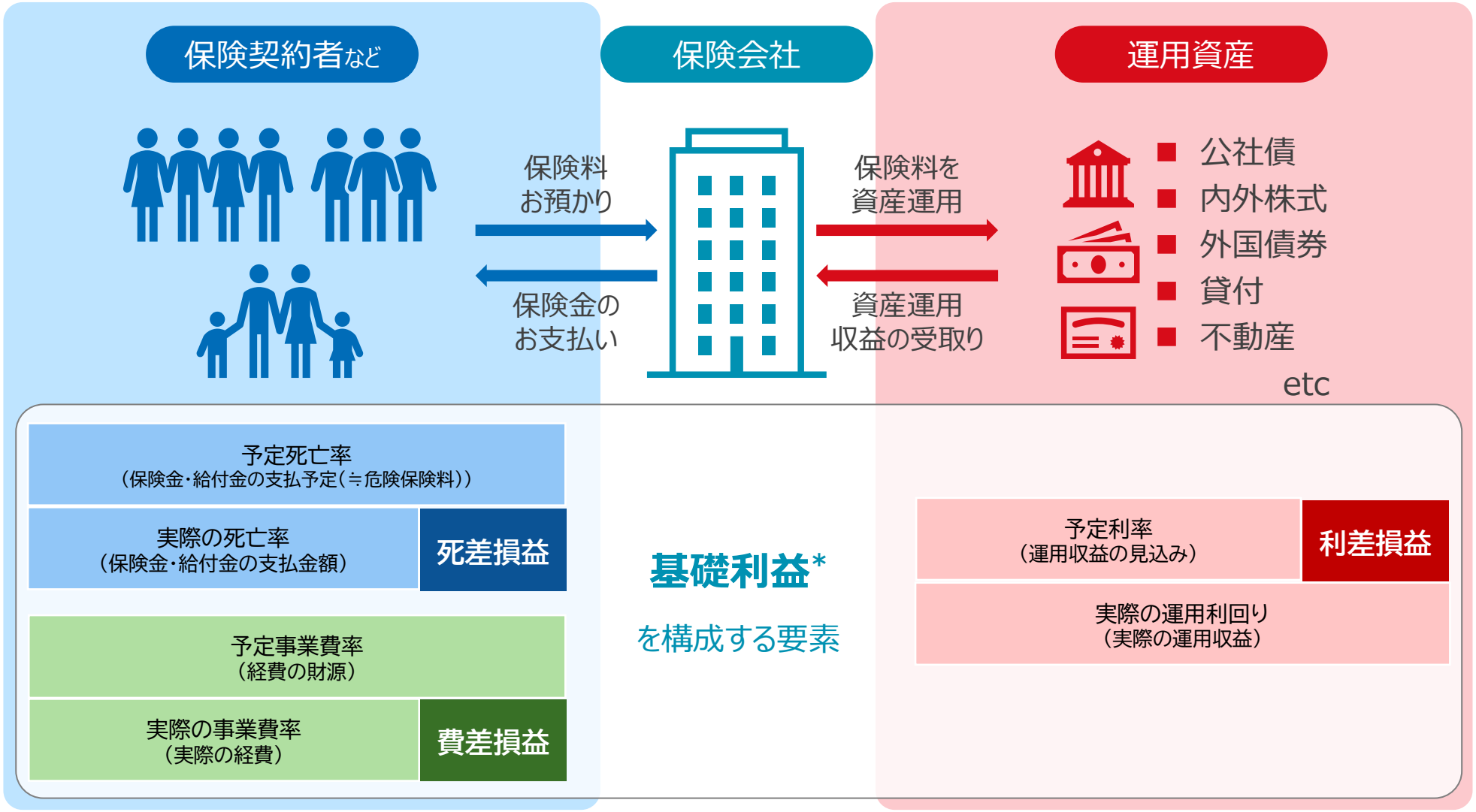
デジタル領域での囲い込み
アプリ・会員サービス等を通じた日常的な顧客接点の構築

All Right

CVC（イノベーションファンド）の活用
・スタートアップへの投資
・新サービス・技術の探索

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

生命保険会社の収益構造



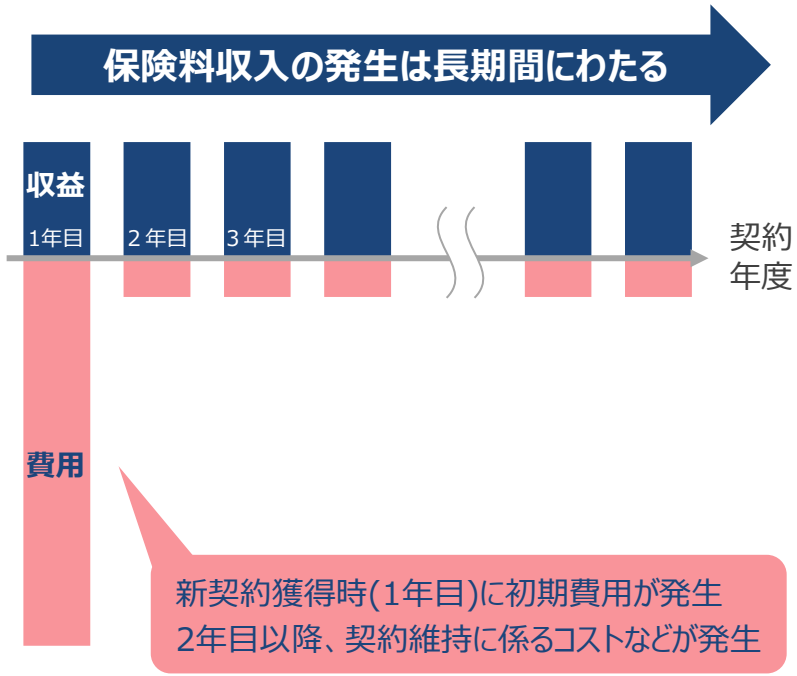
*生命保険会社の基礎的な期間損益の状況を表す指標で、一般事業会社の営業利益や銀行の業務純益に相当
予定死亡率、予定事業費率、予定利率は保険契約が満了するまで固定され、予定と実績の差を損益（死差損益、費差損益、利差損益）として認識

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

保有契約が収益の源泉となるストックビジネス

新契約の獲得から保有契約が積み上がり利益として実現(イメージ)

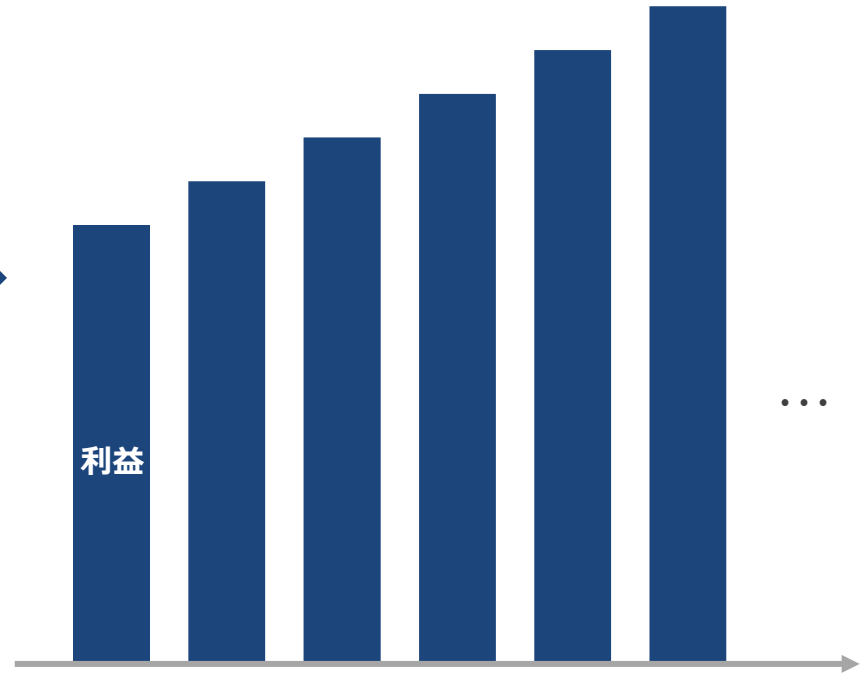
【１契約単位の収益構造】



【保有契約の積み上がり】



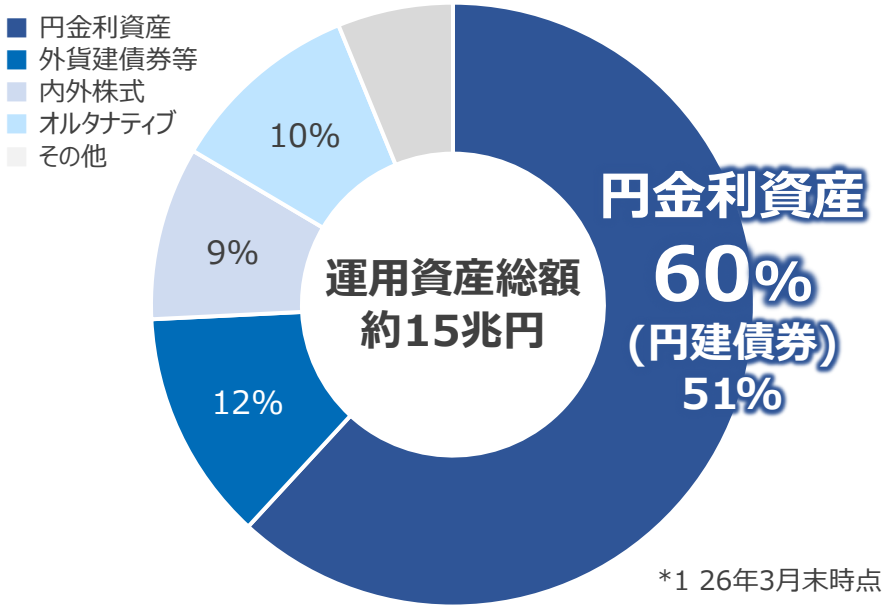
保有契約から安定的に利益が実現



Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

当社の資産ポートフォリオは、円金利資産が中心。(特に超長期国債の)金利上昇は収支にポジティブ

資産ポートフォリオ*1(大同・太陽2社合算)

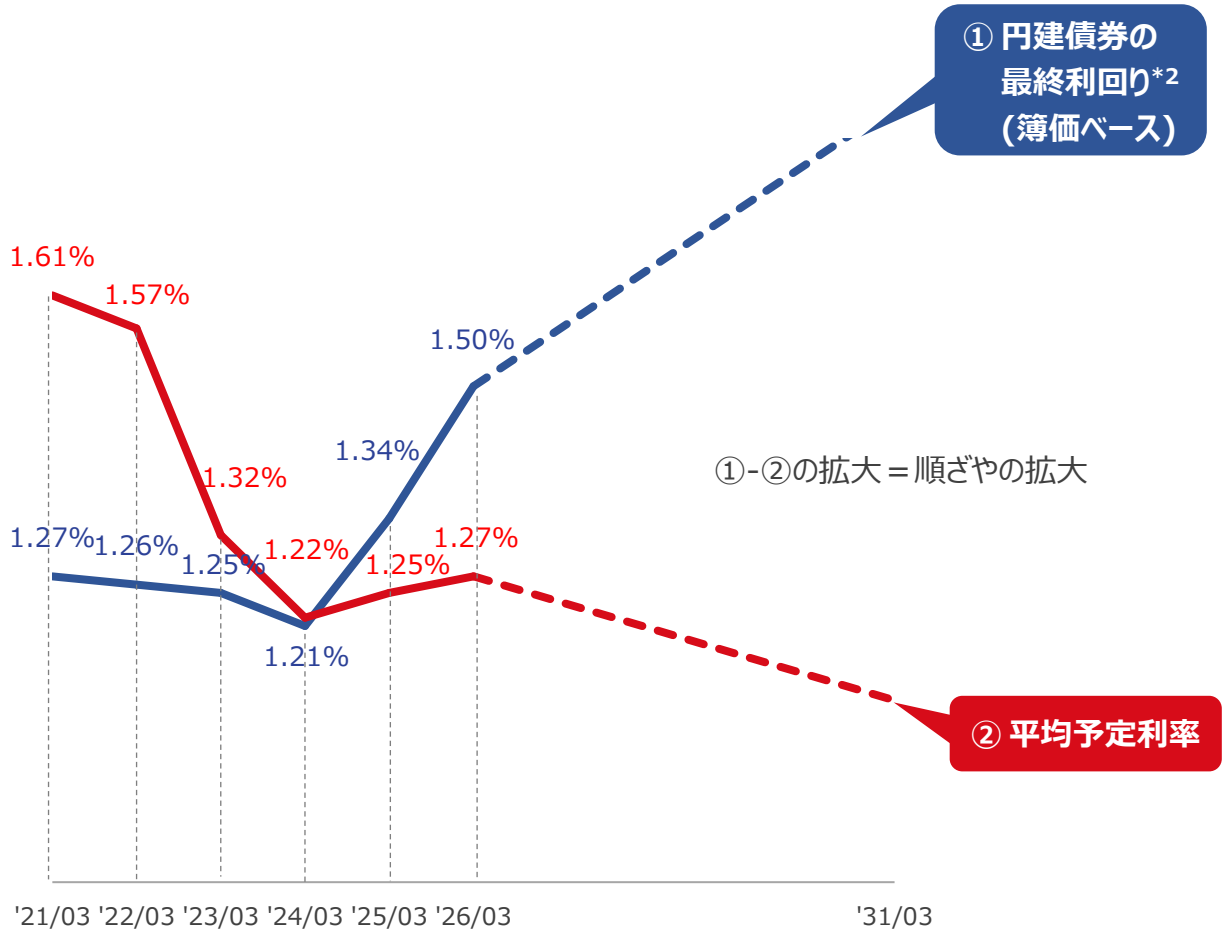


*1 26年3月末時点

[参考]国内金利上昇の影響

	銀行	生命保険会社
主な資金調達	預金 (短期の負債)	生命保険 (長期の負債)
主な資産運用	貸出・融資 (比較的短期：数カ月～数年)	**債券** **(比較的長期：～数十年)**
利益への影響 [大]	短期金利↑	**長期～** **超長期金利↑**

順ざや拡大イメージ(大同・太陽合算)

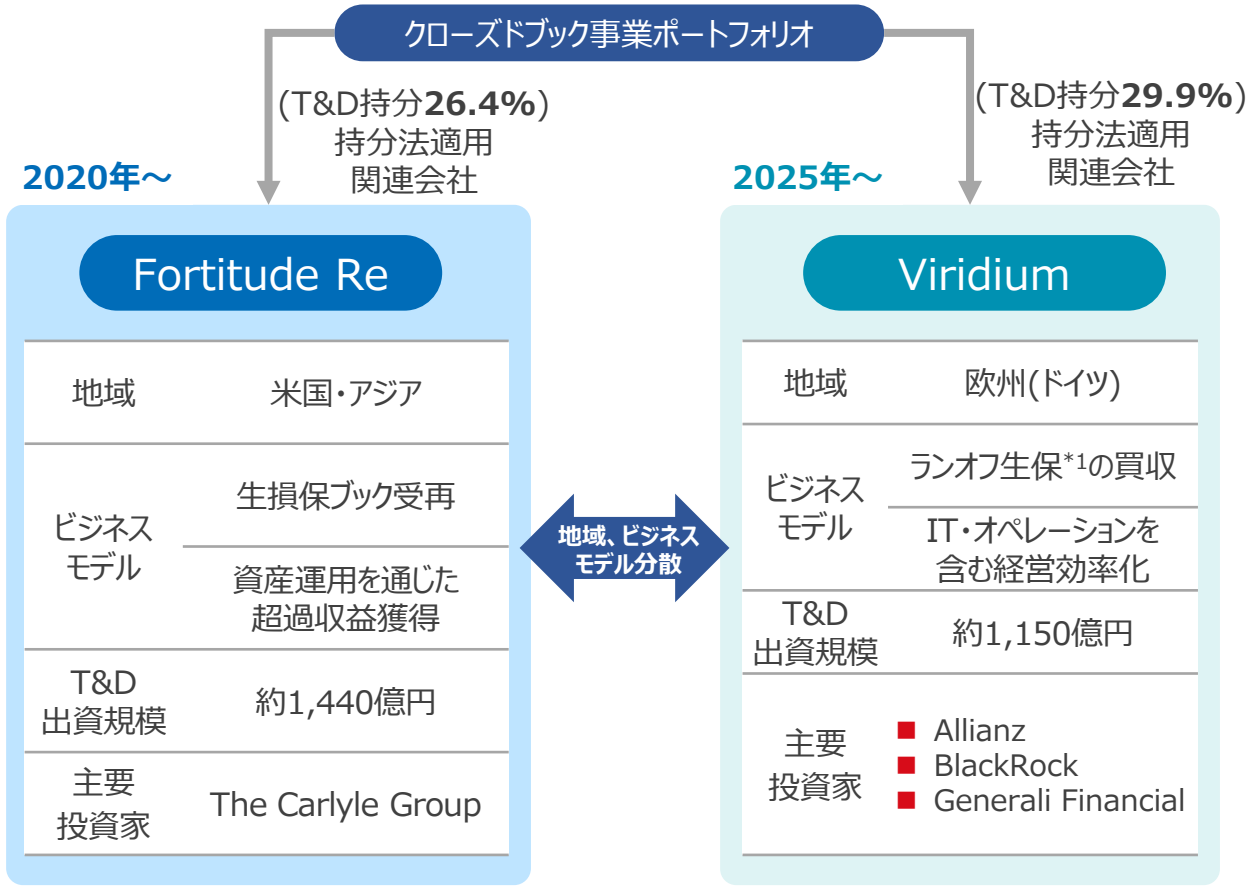


*2 2025年10月末時点の市場の想定金利見通しを基に作成

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

クローズドブック事業は利益拡大を見込む（2031.3期にグループ修正利益20%）

- 成長事業と位置付けたクローズドブック事業への投資により収益源の多様化を推進
- 2020年からバミューダ籍再保険会社であるFortitude社へ出資。2025年にはドイツ籍保険会社のViridium社へ出資



*1 新契約の募集を停止した生命保険会社

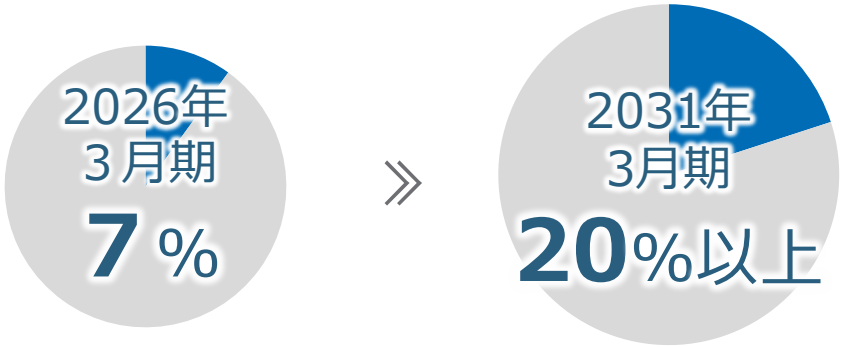
新規投資枠

5,000億円

ハードルレート（株主資本コスト＋内外金利差等）
を上回るリターン確保のため、規律を持って取組む

外部成長の実現に向けて考えられる取組領域
①先進市場生保
②新興市場生保
③その他領域（金融セクター、生保周辺領域）

グループ修正利益に占める国内生保事業以外の割合



Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

2031.3期に向けた利益拡大

特化した市場で保有拡大
- ✓ 大同・太陽の堅調な保険業績

＋

金利のある世界で利益成長
- ✓ 順ざやの拡大

＋

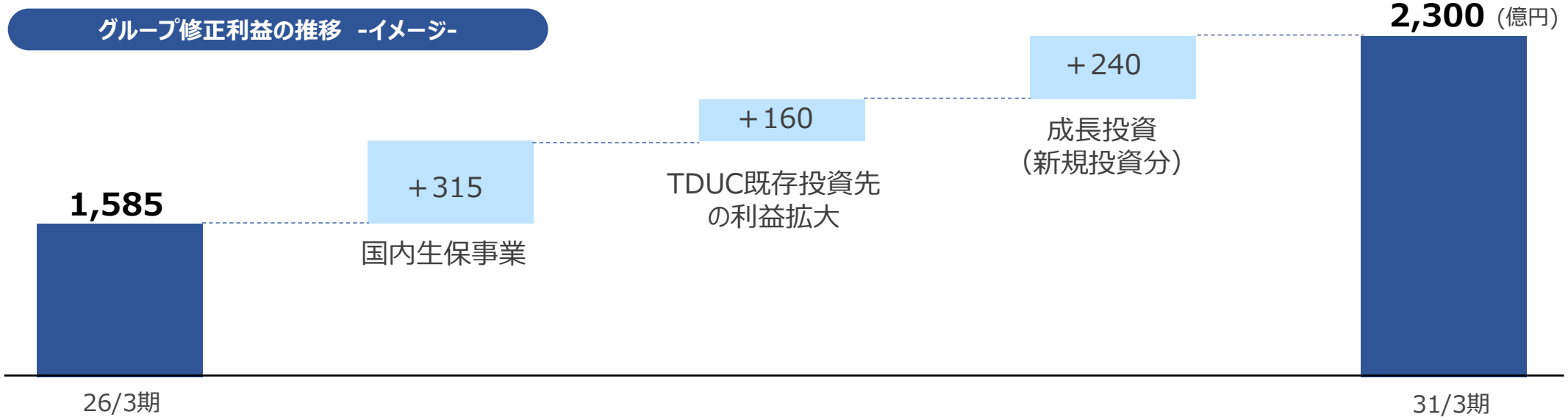
海外事業の利益成長
- ✓ 戦略的成長投資による利益拡大

2031.3期KPI

修正ROE
15%
グループ修正利益
2,300億円
EPS年平均成長率*1
＋10%以上

＊1 グループ長期ビジョン（５年間）におけるターゲット

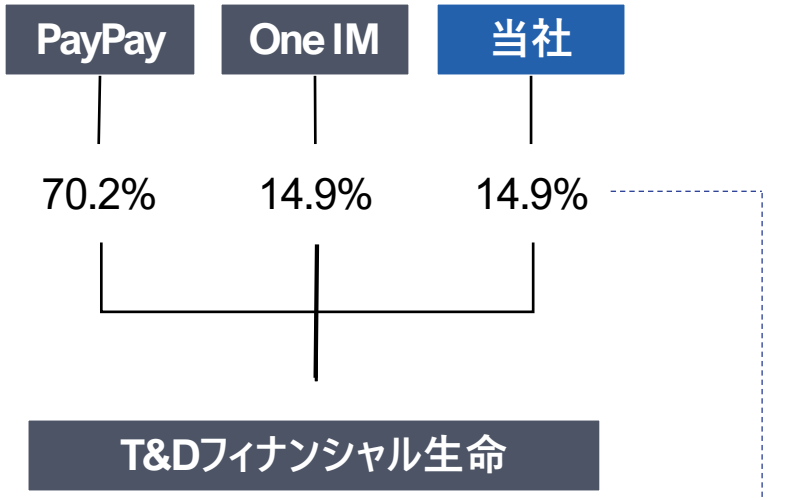
グループ修正利益の推移 -イメージ-



Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

T&Dフィナンシャル生命の株式をPayPay株式会社等に譲渡（2027.10取引予定）

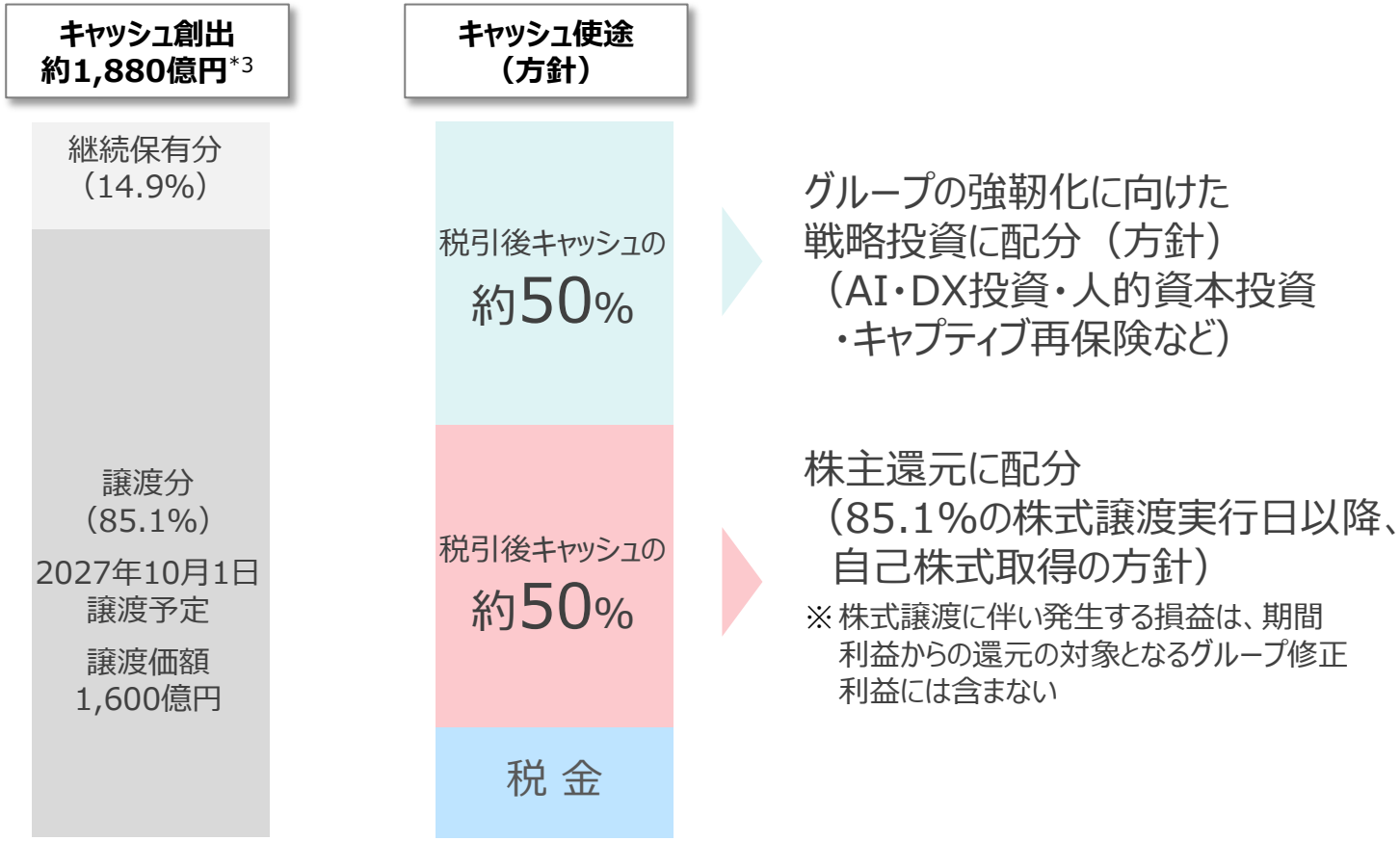
取引ストラクチャー*1



当社継続保有持分(14.9%)の扱い：

- 当社・PayPay間でのオプションの対象
- 本株式譲渡完了後から原則として3年が経過した日以降に行使可能な想定（同時点で、当社保有持分はゼロとなる）

T&Dフィナンシャル生命株式譲渡に伴うキャッシュ使途（方針）*2



*1 2026年6月5日IR説明会[資料①] PayPay株式会社等へのT&Dフィナンシャル生命株式の譲渡及び同社との包括提携について（P4より抜粋）

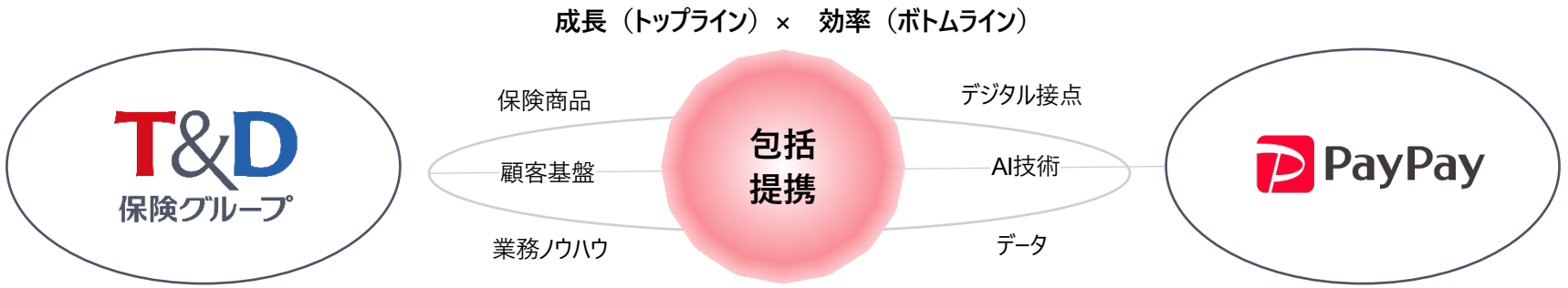
*2 2026年6月5日IR説明会[資料②]グループ長期ビジョン 「Try & Discover2030」～挑戦、その先へ～(P8より抜粋)
*3 当該金額は2027年10月1日を譲渡予定日とした見通しであり、確定したものではありません。

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

PayPay株式会社との包括提携｜概要

■ 当社グループの健康増進、介護及び医療分野等の知見と、PayPayのFintech領域のテクノロジー及びユーザー基盤を掛け合わせ、ソフトバンク株式会社（以下「ソフトバンク」）のAI関連技術やデジタル基盤等の活用も検討することで、トップライン（成長）とボトムライン（効率性向上）を同時に推進

包括提携のイメージ



包括提携の方向性

- 保険販売チャネル
- 広告マーケティング
- オペレーション
- 新規事業領域

2026年6月5日IR説明会[資料①] PayPay株式会社等へのT&Dフィナンシャル生命株式の譲渡及び同社との包括提携について（P10転載）

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

3 株主還元

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

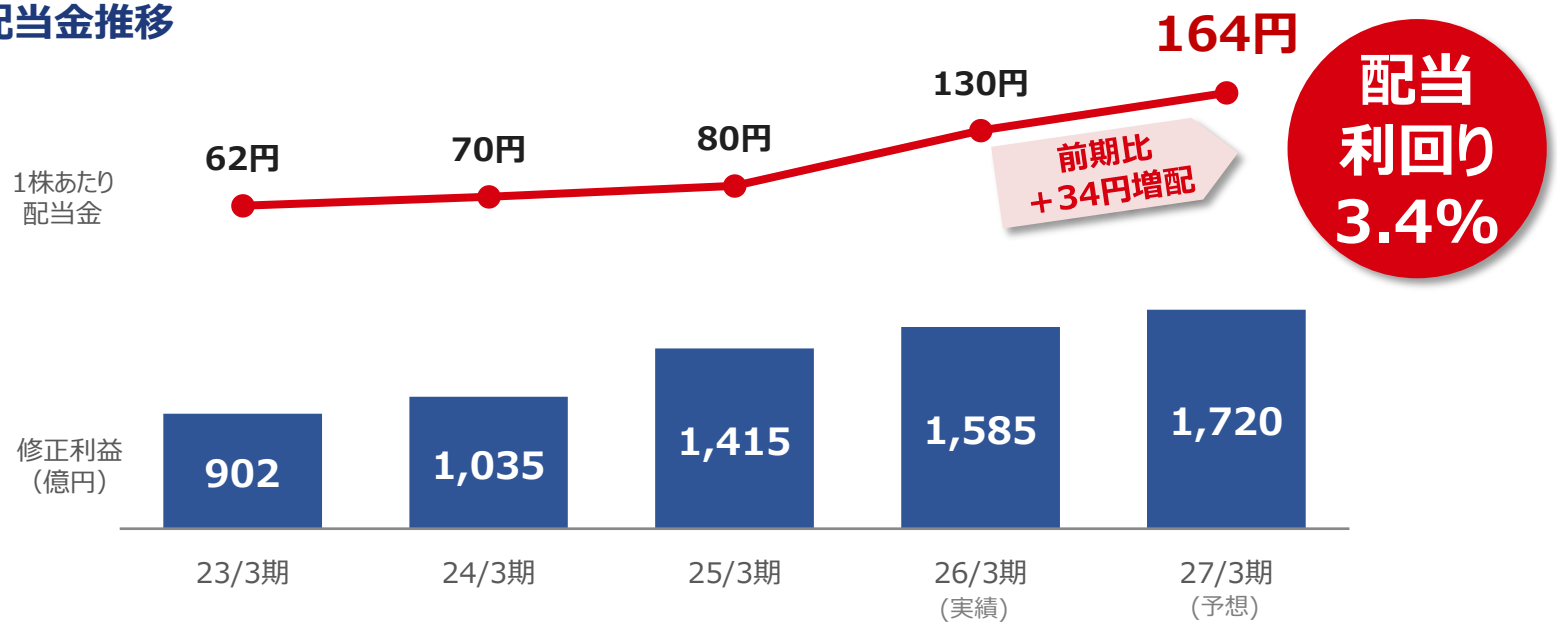
利益成長が直接的に現金配当の増額につながる株主還元方針

株主還元方針

現金配当		資本水準を踏まえた追加還元
配当性向：60%程度 （×グループ修正利益5年平均）	原則、減配しない	機動的・効果的な 自己株式取得

＊総還元性向は、グループ長期ビジョン期間の修正利益に対して中長期的に60%を目指す方針

配当金推移



※配当利回りは、27/3期予想年間配当金164円を2026年9月末株価4,877円で除して算出

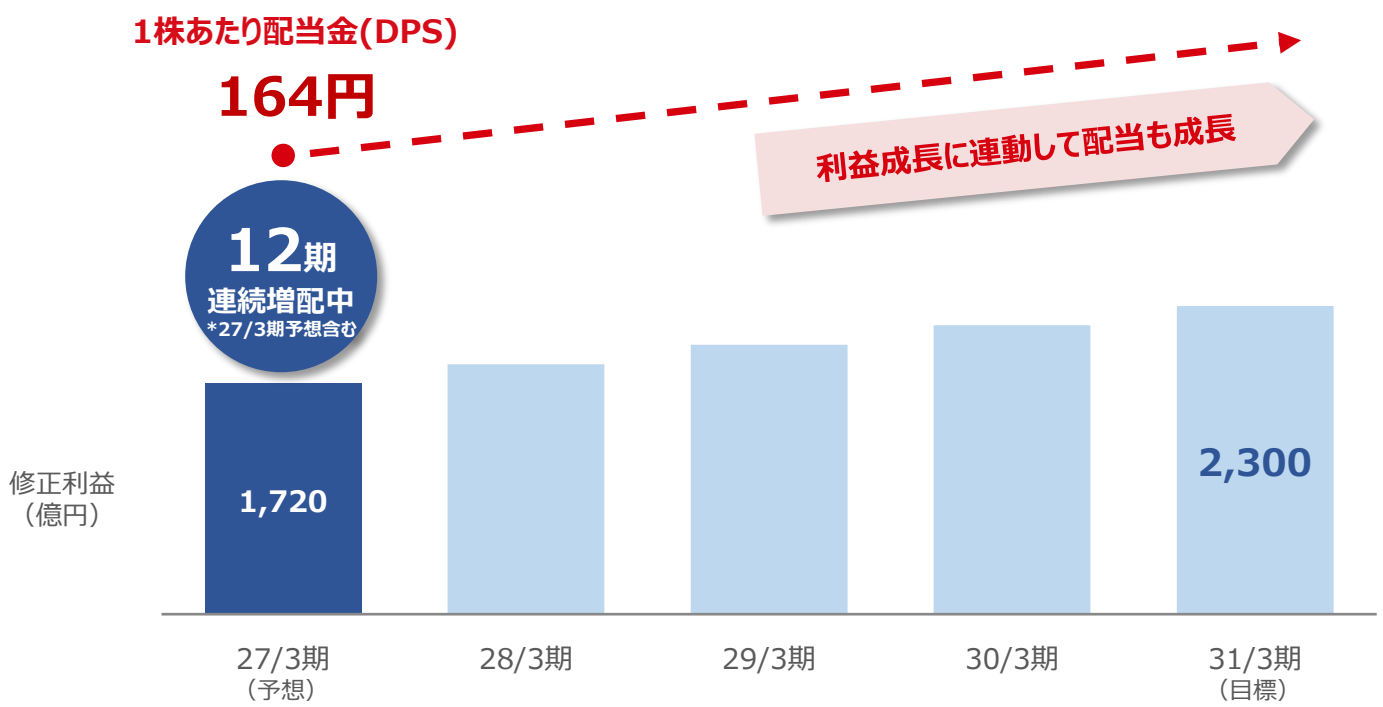


2026年6月
日経平均高配当株50指数
構成銘柄に採用

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

確度の高い利益成長と規律ある資本政策を通じ、配当と株価の両面から更なる株主価値の向上を目指す

配当成長イメージ



保有契約の拡大と金利上昇を追い風に利益成長を実現し、1株あたり配当金（DPS）の拡大を目指す

EPS成長を通じた株価向上

利益成長＋資本政策
（自己株式取得等）

1株あたり利益（EPS）年平均成長率*
＋10%以上
*長期ビジョンにおける5年間のターゲット

【参考】株価は「利益」と「PER」の掛け算

株価 ＝ EPS（1株あたり利益） × PER（株価収益率）

EPSが成長すれば、PERが同じでも株価は上昇

資本政策により利益成長を上回る1株あたり利益（EPS）の成長を目指す

※ 27/3期～31/3期の修正利益および配当金の推移はイメージであり、将来の実績を保証するものではありません

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

～本日のまとめ～
T&D株式の３つの魅力

Point 1：国内生保事業は、大同・太陽それぞれが**「特化した市場」**で**「競争優位性を確立」**し、業績は堅調に推移

Point 2：生命保険事業の堅調な業績を基盤に、収益の源泉となる**「保有契約は拡大」**
「金利のある世界」で、さらなる利益成長を見込む

Point 3：「**安定的で確度の高い利益成長」**が、**「持続的な配当成長」**へ直結する魅力的な還元方針

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

＜参考＞

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

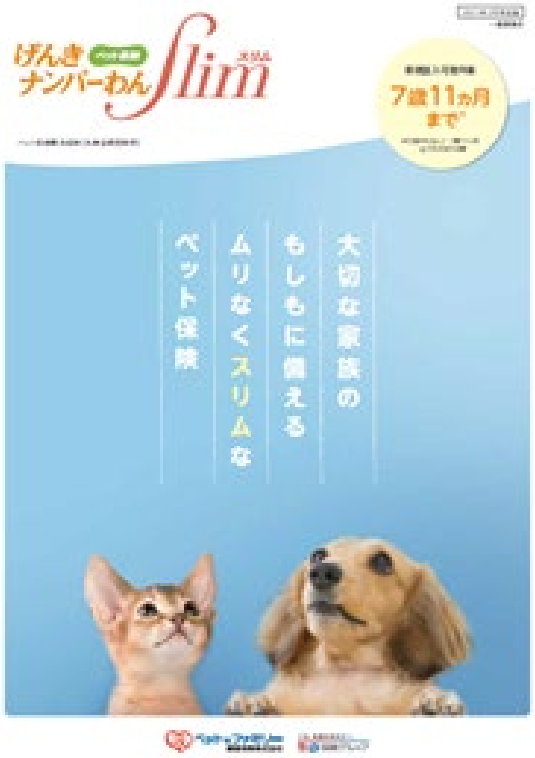
ペット＆ファミリー損保の商品

■ 飼い主さまとペットが安心して治療を受けることができるよう、シンプルで分かりやすいペット保険をご提供

- ✓ ペットショップチャネルで販売している「げんきナンバーわんスマート」
- ✓ Webチャネルを中心に販売している「げんきナンバーわんスリム」
- ✓ グループ会社である太陽生命の販売チャネルを通じて販売している「げんきナンバーわんBest」
- ✓ 「PayPayほけん」で加入できるペット保険「これだけペット」（2024年３月よりキャッシュレス決済サービス「PayPay」内で提供開始）

取扱い商品









Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

All Right –ピアコネを支えるパートナー企業-

■ ピアコネは、食事・運動・睡眠といった健康から、子育て・妊活・働き方などのライフスタイルまで、多様な企業と連携するウェルビーイング実現応援サービス

【健康・ウェルネス】
(健康寿命の延伸)

- 健康管理アプリ カロミル
- ゴールドジム フィットネスクラブ
- SOELU オンラインヨガ・フィットネス
- Somnus 睡眠計測アプリ
- みんチャレ 習慣化アプリ
- Runtrip ランニングアプリ



【家族・子育て】
(ライフイベント支援)

- ninpath 不妊治療サポートサービス
- 親のがっこう 出産準備オンラインプログラム
- Kutoon 子ども靴のサブスクサービス
- Combi ベビー用品・子育て支援

【ペット】
(日常生活の利便性向上)

- 犬旅ドットコム 愛犬との旅行情報サービス
- THI THI PET ペットライフサポート
- AMI PHOTO プロ出張撮影サービス

【趣味・ライフスタイル】
(人生の豊かさを支援)

- レジャパス レジャー・エンタメ定額制サービス
- タスカジ 家事代行マッチングサービス
- CIRCULATION プロシェアリングサービス

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

クローズドブック事業の解説①

クローズドブック事業領域におけるT&Dの取組み意義

（1）当社グループ国内生保事業との親和性
（2）潜在的成長性
（3）投資適合性等の観点から、クローズドブック事業の可能性に着目

①国内生保事業との親和性		長年の国内生保事業を通じて形成された、安定的な事業・資本基盤、知見・ノウハウ
②潜在的成長性		今後もグローバルでのクローズドブック取引拡大が見込まれる
③投資適合性		戦略的投資を通じた超過リターン獲得期待

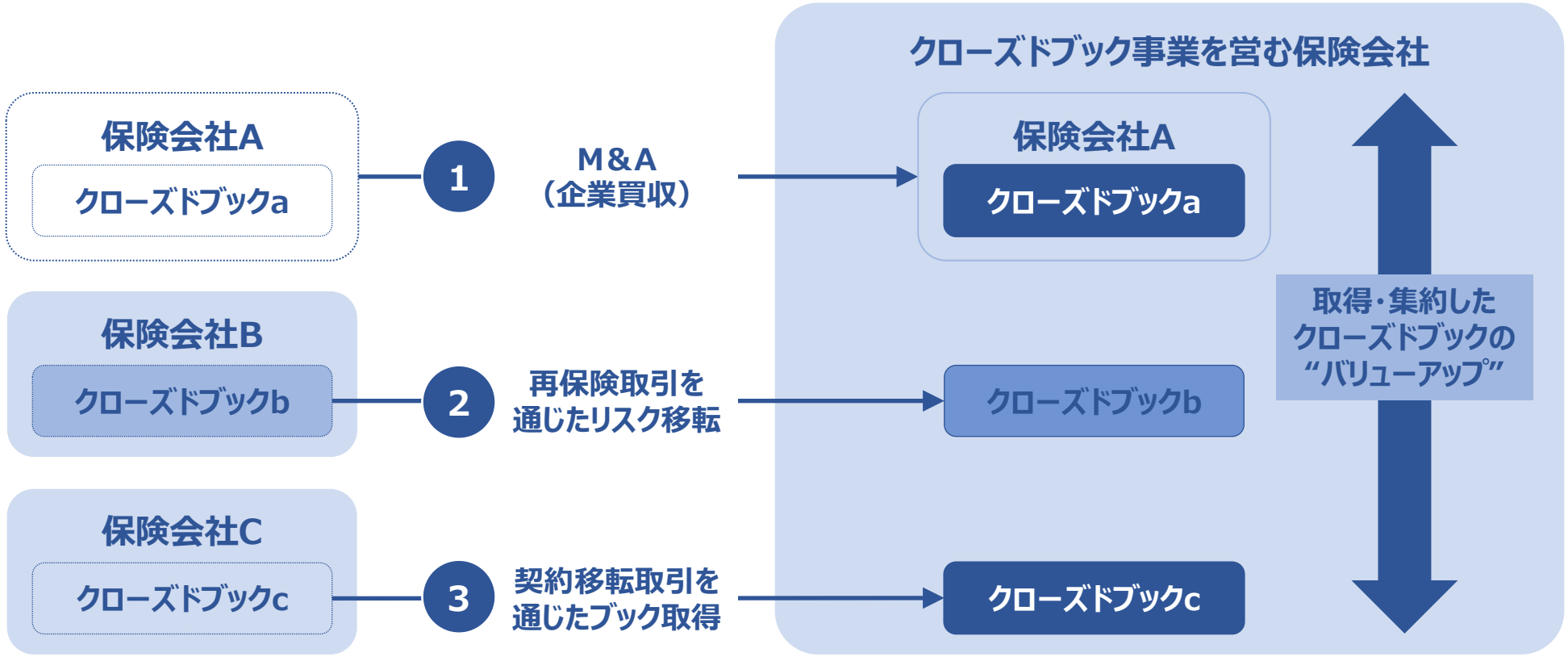
- ✓ 保険グループならではの長期の資本供給による超過収益の獲得機会
- ✓ 潜在的な国内生保事業とのリスク分散や同事業強化の可能性
- ✓ 経営資本の重点配賦による利益貢献期待

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

クローズドブック事業の解説②

■ 他の保険会社のクローズドブックを、M&A（企業買収）や再保険取引（受再）等を通じて取得・集約し、“バリューアップ”させることで収益実現を目指す保険事業の一種

新規クローズドブック取得・集約+バリューアップのイメージ



Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

クローズドブック事業の解説③

■ バリューアップの手法は、対象となる保険負債、買い手の戦略・強み、当該国・地域の規制環境により様々

➢ クローズドブック取得時のプライシングも投資リターンの重要な決定要素

主なクローズドブックのバリューアップ手法

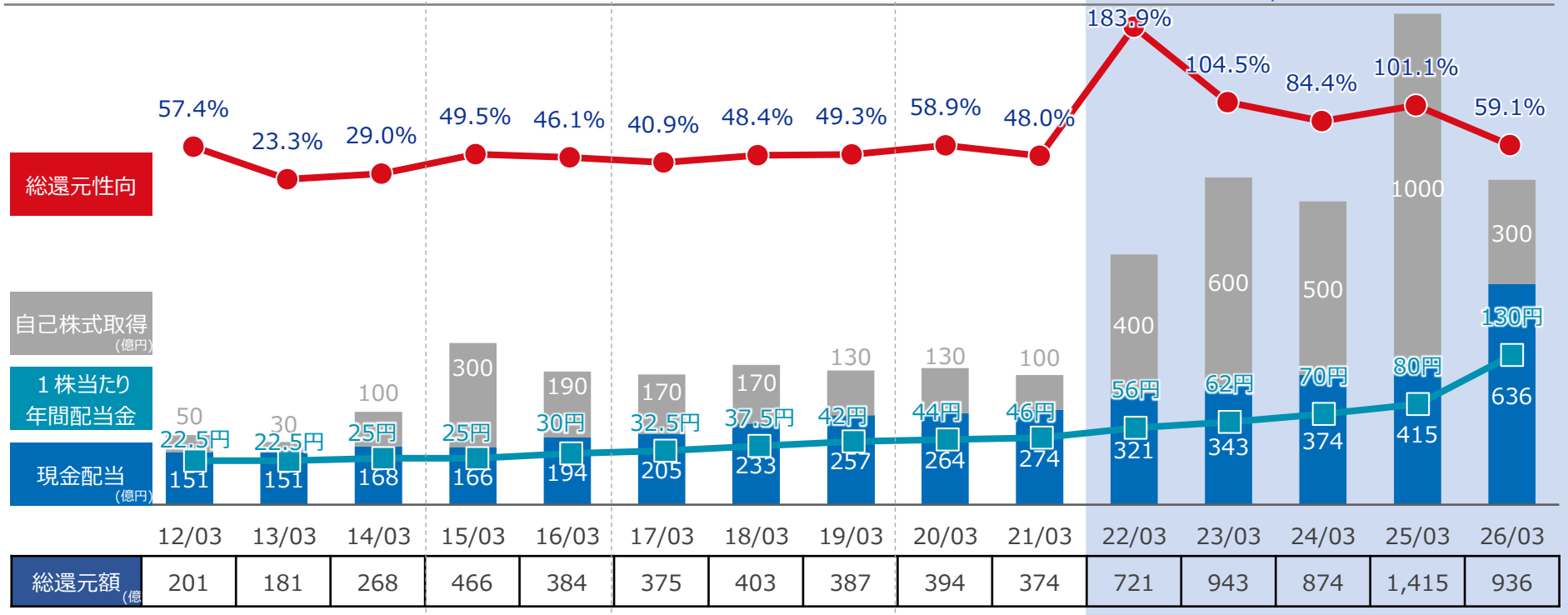
規模の経済による効率化 	**“集約”によるIT/契約管理におけるコストシナジー発揮** • 自前のIT基盤のフル活用 • アウトソーシングする場合の価格交渉力
運用収益力の強化 	**保険負債特性や資本規制等を踏まえた資産運用ポートフォリオの見直しによるリスク対投資リターン改善** • 例：流動性リスクのテイク 市場で売買できる社債⇒プライベート・デット（市場・銀行を介さないローン等）
資本効率改善 	**保険負債・資産のリスク管理を通じて必要資本を抑制** • 具体的手法として、①資産・負債のデュレーションギャップ削減・キャッシュフローマッチング向上、②多様な商品ライン・地域のリスクの集約による分散効果 等

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

株主還元

株主還元実績

	新たな挑戦(Try)と発見(Discover) ～グループ力の結集～ 2014/04～2016/03	Try & Discover for the Next Stage ～成長領域拡大の3年～ 2016/04～2019/03	Try & Discover 2021 ～共有価値の創造～ 2019/04～2021/03	前グループ長期ビジョン「Try & Discover2025」 2021/04～2026/03
株主還元総額累計	**850億円**	**1,165億円**	**768億円**	**4,892億円**
自己株式取得累計額	490億円	470億円	230億円	2,800億円
現金配当累計額	360億円	695億円	538億円	2,092億円



株主還元方針

期間利益からの還元

現金配当

グループ修正利益（5年平均） × 配当性向 60%程度

原則、減配しない

＋

資本水準を踏まえた追加還元

- ESRが恒常的に225%を超過する場合、以下を考慮のうえ判断
  - ✓ 成長投資の可能性
  - ✓ キャッシュフローの状況
- その他資本効率改善等が必要と判断した場合

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

各種指標の定義

グループ修正利益*1 ＝ 当期純利益 － TDUC関連会社に係る調整額*2 － TDFに係るMVA関係損益 ＋ 負債性内部留保の超過繰入額 ＋ のれんの償却額等

*1 グループ修正利益とは、株主還元の原資やグループの経営実態を表す当社独自の指標

「当期純利益」より以下の項目を調整する。
① 市場変動等により会計上生じる経済実態を伴わない損益
② 負債内部留保の超過繰入
③ のれん償却額等
なお、一部の海外関連会社については、現地会計基準に基づく利益をグループ修正利益に加算する。

*2 のれん償却額除く

EPS*3 ＝ グループ修正利益 ÷ 普通株式期中平均株式数

*3 グループ修正利益ベース

修正ROE ＝ グループ修正利益 ÷ [(前期末純資産 ＋ 当期末純資産) ÷ 2]

ROEV ＝ EV増減額（資本の増減除く） ÷ [(前期末EV（資本の増減調整後） ＋ 当期末EV（調整前）) ÷ 2]

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

株式会社T&Dホールディングス概要

証券コード		8795	
市場		東証プライム	
決算期		3月31日	
売買単位		100株	
2026/3/31 株式時価総額		18,983億円	
配当		26/３期	27/３期 (予想)
	年間配当金	130.0円	164.0円
	中間	62.0円	82.0円
	期末	68.0円	82.0円

設立年月日	2004年4月1日
本社所在地	東京都中央区日本橋2-7-1
代表取締役社長	森山　昌彦
従業員数(連結)	21,268名(2026年3月31日現在)
ホームページ	https://www.td-holdings.co.jp/

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

本資料に関するお問い合わせ先

T&Dホールディングス　IR部　IR課

☎ 03-3272-6103

本資料には、将来の業績その他の見通しに関する記述が含まれています。
こうした記述は、将来の業績その他の見通しを保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画や予想と異なる可能性があることにご留意ください。

資料内にて使用する事業会社の略称は以下のとおりです

- Ｈ　　Ｄ　：T&Dホールディングス
- Ｔ　Ｄ　Ｆ　：T&Dフィナンシャル生命保険
- ＴＤＵＣ　：T&Dユナイテッドキャピタル
- ＴＤＡＭ　：T&Dアセットマネジメント
- Ｐ　＆　Ｆ　：ペット&ファミリー損害保険

T&D T&Dホールディングス

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.